令和5年度　富士宮市立富丘小学校　グランドデザイン

国・県・市の方針

国：生きる力　資質・能力３つの柱
県　有徳の人づくり
　～才徳兼備の人づくり～
市：「富士山を心に、
　　夢をもって生きる子ども」

本校の強みとよさ

子　供：・素直で明るく活発に活動できる。
　　・目標が決まると、それに向けて集中して取り組む。
学　校：・特別活動が充実している
　　・組織的対応の徹底により「チーム富丘」として機能している。
保・地：・地域の応援団が多く地区としてのまとまりがある。
　　・富丘交流センターが交流起点として位置付いている。

本校の教育課題

・学習における自己調整力の育成
・「聴く」「話す」の充実によるコミュニケーション能力の育成
・見通しをもち粘り強く取り組む姿勢
・バランスのとれた体力の向上・基礎学力の定着
・人間関係形成能力の育成・家庭学習への自主的な取組
・特別支援教育の充実・道徳性の涵養

学校教育目標：夢をもち、共に学び続ける富丘の子

富士宮第四中学校
学校教育目標
「主体的に行動する生徒」

学校経営目標　「自己調整力とコミュニケーション能力、やり抜く力、創造性を育む教育の推進」

身に付けたい
4つの資質・能力
と
発達段階における
具体的な子供の姿

「自己調整力」：自分の学びの過程や行動を振り返り、調整しながら、よりよくしていく力　①					
低	自分の言動を振り返ることができる子	中	自分の振り返りを生かして、次にするべきことを考える子	高	振り返りを生かして、仲間と共に学校生活をよりよくするために行動する子
「コミュニケーション能力」：相手の考えを理解しようと聴く力、相手に伝わるように話す力　②					
低	先生や友達の話を最後まで聞き、伝える子	中	相手の考えを分かろうと聴き、体験を元に伝える子	高	お互いの違いを認め、根拠を元に伝える子
「やり抜く力」：目標やゴール、問題解決等に向けて、見通しをもち、あきらめずに努力し続ける力　③					
低	目標をもってがんばる子	中	目標に向かって、友達と協力して粘り強く取り組む子	高	様々な場面で努力を惜しまず、仲間と協力してやり抜く子
「創造性」：身に付けた知識や技能を関連付けたり活用したりして、新たな方法や考えを創り出す力　④					
低	自分や友達のよさが分かる子	中	自分のよさを生かし、様々な活動にチャレンジする子	高	自分や仲間のよさが分かり、様々な場面で生かすことができる子

Plan

Action

課題への具体策の改善

・教務会、学年主任研→方向性の確認
・職員会議共通理解→アクション
・ICT推進部会・学力向上部会・生活向上部会・健康安全部会の４部会のマスタープランの見直しと提案
・４部会長等による連絡調整会議

生活向上部
やさしい子

みんなと自分のために創造できる子

・みんなが喜ぶ係活動や委員会活動、行事　③
　各委員会による生活目標の発表、学年集会、学級活動、あいさつ運動
・仲間と認め合うあいさつやコミュニケーションタイム　②
　コミュニケーションタイム、ラッキータイム、ロング昼休み
・自己を見つめて次につなげるハートミツメタイム　①
　ハートミツメタイム、ナリタイム、学活・道徳による目標の設定
・全教育活動で行う道徳教育　①

安全・安心な学校づくり

・感染症防止教育の推進
・新しい生活様式の徹底と対応した教育活動
・「命を守る教育」の推進
・危機予測できる児童の育成
・アレルギー対応
・学校安全計画の実施
・人権意識の向上（傾聴）

ユニバーサルデザインを生かした支援

・生活環境づくり
・授業環境づくり
・個に応じた支援体制の構築
・LGBTQ等多様性への配慮

**やさしく
あたたかく
ていねいに**

健康安全部
げんきな子

めあてをもって最後までやり抜く子

【体育】
・互いの成長を認め合い、技能と体力を高める　②
・学習カードを活用し、運動を工夫する　④
・家庭と連携して、運動習慣を身に付ける　①
【健康】
・あいであふれる健康観察　②
（教育愛・アイコンタクト・あいさつ）
・感染症予防のための習慣　①
・見て聴いて整える生活習慣　①

学力向上部
きいて伝える子

「子供が夢中になって取り組む授業」

言葉をつなぎ合い、自分の学びをつなげる子

・子供が夢中になる単元構想の工夫（次につながる振り返り）①
・対話を生かした資質・能力を育む教科等横断的活動　②④
・キャリア教育とSDGsを各学年でつなぐ「けやき学習」　②④
・夢中になって学び続ける子供を目指す家庭学習　②④

Do

ICT活用推進部

ICTに親しみ、よりよく学習に活用できる子

・学習や活動場面でのICTの効果的な活用　①④
・道徳的実践力を生かした情報モラルの育成　①④
・「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実させるためのICTの効果的な活用　①②

社会に開かれた教育課程の実現

地域との連携

・地域学校協働本部事業「富丘小を応援し隊」
・地域人材・地域素材の活用
・学校便り地域配付
・青少年育成連絡会
・地域行事（防災訓練・祭り等）への参加

家庭との連携

・主体的に取り組む家庭学習
（発達段階に応じた学習習慣、自主学習等）
・読書通帳・毎月のメディアデイ

園・中との連携

・四中との接続による取組の充実
・「キャリアパスポート」の接続
・四中との児童生徒交流
・保育園・幼稚園との交流（学校紹介）
・園・中との連携による特別支援教育の充実

Check

自己評価・他者評価

・学校評価の実施と公表（年２回）
・PTA常任委員会
・学校評議員会・毎月の振り返り（各部会・学年部）
・学力・学習状況調査・学力調査の分析
・富丘小を応援し隊メンバーによる評価

【評価の視点】	達成目標	１学期	２学期
授業が分かる	90%		
聴き合い・話し合う授業ができる	90%		
家庭学習に進んで取り組んでいる	90%		
本を読むことを楽しんでいる	85%		
進んで取り組める活動がある	90%		
進んであいさつができる	90%		
めあてをもって運動する	90%		